

# 自然の恵みをエネルギーに エネルギーを自然の恵みに

— 次世代につなぐ ニキノチカラ PROJECT —

気温上昇や豪雨など異常気象の影響で、熱中症や災害リスク、農産物の品質低下が深刻化する昨今。世界中で脱炭素社会の実現が謳われています。北海道においても環境と経済・社会が調和しながら成長を続ける「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取り組みを推進しています。

本町においては『**仁木町再生可能エネルギービジョン**』を策定。地域特性である「果樹産業」「豪雪地域」「狭隘(きょうあい)な土地」の3点を活用した**仁木町独自の再生可能エネルギー導入モデルの確立**を目指します。環境に配慮した地域としてのブランド価値の確立や脱炭素社会の実現といった課題に向き合っていくこととしています。

「魅力ある、住みよい、個人の主体性と地域の共生・調和を大切にするまち」を未来の子どもたちに託すため、**持続可能なまちづくりの実現**を目指します。



仁木町長  
佐藤 聖一郎

## 仁木町 再生可能エネルギービジョンとは？

地域特性を活かした再生可能エネルギー導入で、

- 1 観光施設や新たに整備されたインターチェンジを活用した観光客の呼び込み
- 2 再生可能エネルギー導入による地域ブランドの確立
- 3 再生可能エネルギー導入事業化による新たな雇用の創出
- 4 2050年カーボンニュートラル社会に向けた持続可能なまちづくり

**の実現に取り組んでまいります！**

未来に向けてどんどん広がる!

# 仁木町の再エネプロジェクト

仁木町では地域特性である「果樹産業」「豪雪地域」「狭隘(きょうあい)な土地」の3点を活用した、仁木町独自の再生可能エネルギーの導入モデルを確立することを目指しています。町内における導入方法を検討するとともに、町民の皆様にも本取り組みの目的や意義をご理解いただくことを目的とした普及啓発活動を実施しています。

## 仁木町 再生可能エネルギービジョン

- 観光施設や新たに整備されたインターチェンジを活用した観光客の呼び込み
- 再生可能エネルギー導入による地域ブランドの確立
- 再生可能エネルギー導入事業化による新たな雇用の創出
- 2050年カーボンニュートラル社会に向けた持続可能なまちづくり

自然の恵みをエネルギーに、エネルギーを自然の恵みに。  
— 次世代につなぐエネルギープロジェクト —

### これまでの取り組み



「農村公園フルーツパークにき」への太陽光パネル設置

2019年度に太陽光パネルを設置し、施設電力の一部を賅っています。2024年度にはパネルの増設が可能かについて調査を行いました。



北海道初の縦型太陽光パネル設置

2022年度に縦型太陽光パネルを役場庁舎裏に設置し、発電量の計測を始めました。2023年度には役場庁舎への導入可能性を調査し、今後の実装に向けて検討を行いました。縦型太陽光パネルは積雪の影響を受けにくく、限られたスペースでも設置できることから、農業での活用も期待できます。

### バイオ炭製造用の製炭炉にて、農業残渣の炭化実証・性状調査

2023年度にバイオ炭を製造するための炭化炉を導入しました。現在は「農村公園フルーツパークにき」で果樹剪定枝などの農業残渣の炭化に取り組んでいます。2024年度に行ったバイオ炭の性状分析では、エネルギー利用や土壌改良剤としての活用可能性について調査しました。



### 進行中の取り組み

- 太陽光発電システムの導入
- エネルギー管理システムの導入
- 高効率空調設備への更新
- LED照明への更新

### 「農村公園フルーツパークにき」再エネ・省エネ修繕基本計画の策定

脱炭素・資源循環といった方法を活用した、「農村公園フルーツパークにき」のブランド価値向上を目指しています。施設でどのようなエネルギーをどれくらい使っているか、建物の劣化はどれくらい進んでいるか等を調査し、今後のエネルギー削減や有効活用、それらを実現するための修繕内容をまとめた基本計画の策定を進めています。

### 再エネ・省エネで持続的な運営を!

### 脱炭素・エネルギー転換に関する理解促進事業

施設・事業所・家庭などで使用するエネルギー(電気・ガスなど)や設備をより効率的(省エネ)なもの、環境負荷の少ないもの(再エネ)に替えていくといった取り組みについて理解を深めていただくため、リーフレットの配布[写真1]や町民アンケート調査を実施しました。今後はPR動画の公開[写真2]も予定しています。また、次世代を担う子どもたちに向けては、環境教育イベント[写真3]や、北海道芸術高等学校とコラボしたデザインコンテスト[写真4]を企画し、将来の担い手の育成に取り組むほか、脱炭素・エネルギー転換を通じた農業・観光振興や地域課題解決を目指し、関係団体との意見交換を行っています。



- リーフレットの制作・配布と町民アンケート調査
- 動画(全4編)を役場庁舎1階にて公開予定
- ソーラーミニカー工作体験(子ども向け)
- 取り組みをイメージしたロゴ・キャラクターデザインコンテスト

# 仁木町 再エネ導入の情報発信やPRで活躍する / ロゴ・キャラクター デザインコンテスト

2026年1月に北海道芸術高等学校とのコラボによる、デザインコンテストを実施しました。  
高校生が作成した、脱炭素・エネルギー転換の取り組みをより身近に感じられる受賞作品を発表します！

## ロゴ部門



最優秀賞

えねに木 調整中

ほりえ りお  
堀江 理央さん  
[マンガ・イラストコース 2年]



優秀賞

再エネにきー 調整中  
Saisei Eneniki-

のだ ゆみか  
野田 優心花さん  
[マンガ・イラストコース 2年]

町民賞



ささき いちか  
佐々木 一花さん  
[マンガ・イラスト  
コース 2年]

審査員奨励賞



こまい ちか  
駒井 千花さん  
[マンガ・イラスト  
コース 2年]

## キャラクター部門



最優秀賞

いもと さら  
井本 紗楽さん  
[マンガ・イラストコース 1年]



優秀賞

ほりえ りお  
堀江 理央さん  
[マンガ・イラストコース 2年]



のだ ゆみか  
野田 優心花さん  
[マンガ・イラストコース 2年]

町民賞



みかみ あんり  
三上 杏莉さん  
[マンガ・イラスト  
コース 2年]

審査員奨励賞



あいざわ こうのすけ  
相澤 孝之介さん  
[マンガ・イラスト  
コース 2年]



あらまき かな  
荒巻 可奈さん  
[マンガ・イラスト  
コース 2年]

※ロゴ部門の作品内の文字列は、商標登録の観点から調整中です。

果実とやすらぎの里にき

仁木町

Hokkaido Niki Town

自然の恵みをエネルギーに  
エネルギーを自然の恵みに  
— 次世代につなぐニキノチカラPROJECT —

自然の恵みをエネルギーに。エネルギーを自然の恵みに。  
— 次世代につなぐニキノチカラPROJECT —

お問い合わせ窓口 仁木町住民環境課 Tel 0135-32-2513

2025年度発行のリーフレットVol.1・Vol.2・ポスターは、  
「令和7年度エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金」を  
活用し作成しています。

2026年3月発行